



面接官が「採りたい」と思う 逆質問10

「特にありません」で3回落ちた僕が、後から作った○5問と×5問。

しゅうと(@shuto.career)

新卒で入った営業会社は残業が月100時間超。給与明細を時給に直して「普通じゃない」と気づき、営業しか経験がないまま4か月の転職活動でIT企業へ異業種×異職種転職。応募31社・書類通過8社・面接12回・内定2社。いまは残業ゼロ・有給100%消化。

逆質問は「最後の自己PR」

面接の最後、「何か質問はありますか」と聞かれます。

僕は最初の3回、「特にありません」と答えて全部落ちました。

逆質問は雑談ではなく、面接官が「この人は入社後どう働くか」を最後に確かめる質問です。

何を聞くかで、あなたが何を気にしている人なのかが伝わります。

✂ 「特にありません」は「興味がありません」と同じに聞こえる

○ 採りたいと思われる5問

#	逆質問	面接官にどう聞こえるか
1	入社までに勉強しておくことはありますか	○ もう働く前提で考えている
2	活躍している方に共通点がありますか	○ 基準に合わせてようとしている
3	最初の3か月で期待される成果は何ですか	○ 成果から逆算できる人だ
4	この職種の評価はどう決まりますか	○ 長く働く前提で聞いている
5	御社の課題はどこにあるとお考えですか	○ 事業を自分ごとに行っている

X 印象を下げる5問

#	逆質問	面接官にどう聞こえるか
6	残業は月にどれくらいありますか	X 条件だけを気にしている
7	有給は取りやすい雰囲気ですか	X 休む話が先に来ている
8	調べれば分かる事業内容の質問	X 準備してきていない
9	特にありません	X 志望度がそこまで高くない
10	私は採用されそうでしょうか	X 判断を相手に預けている

残業の実態は、こう聞く

残業・有給は、あなたにとって一番知りたいことのはずです。僕もそうでした。

でも「残業は何時間ですか」と聞くと、条件だけの人に見えます。

同じことを、**仕事の中身の質問に変えて**聞いてください。

- 「1日の業務の流れと、繁忙期がいつ頃かを教えてください」
- 「このポジションの方は、いま何名で、どんな分担ですか」
- 「直近で入社された方は、どのくらいで独り立ちされましたか」

繁忙期・人数・独り立ちまでの期間が分かれば、残業の実態は計算できます。

聞き方を変えるだけで、「条件の人」から「仕事の人」に見え方が変わります。

 **聞きたいことは同じ。聞き方だけ変える**

逆質問は3つ用意して、2つ使う

- 1問目: 入社後の働き方(1~3のどれか)
- 2問目: その会社の事業について、調べた上で一步踏み込んだもの(5)
- 3問目: 予備。1~2問目が面接中に解消されたときに使う

面接官が答えたら、「ありがとうございます。それなら〇〇を準備しておきます」と一言返す。

質問して終わりではなく、答えを受け取って動く姿勢まで見せて、面接は終わります。

逆質問を3つ用意したら、面接の答え方も

特典3 答えにくい質問の切り返し9問を開く
→

